

SAILおおつ 顔ぶれ多彩に

湖を快走

青い水面に白い帆が映えるヨットレース大会「第13回SAILおおつ」(京都新聞社主催、琵琶湖ヨット倶楽部、京都ヨットクラブ、湖翔ヨット倶楽部主管)。艇種を問わないレースとして定着し、国際レース経験者から初心者、家族連れまでさまざまな顔ぶれが集まった。主流の繊維強化プラスチック(FRP)製のほか、戦前に建造された木製のクラシック艇「EZ艇」の姿も見られ、湖上はバリエーション豊かな船体でにぎわった。午前11時のスタートと同時に風をはらんだ白い帆の列が大きな帯をつくり、湖畔の観客からは声援が送られた。(田代真也)



真剣な表情で操縦する子どもたち



第1レースでトップを快走する石川・泉ペア



木製クラシック艇「EZ艇」も参加

ブイ周辺では体を移動して小回りに進むいずれも大津市柳が崎沖の琵琶湖 | 撮影・木原貞男